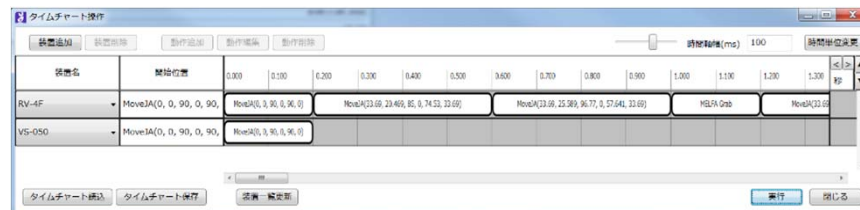
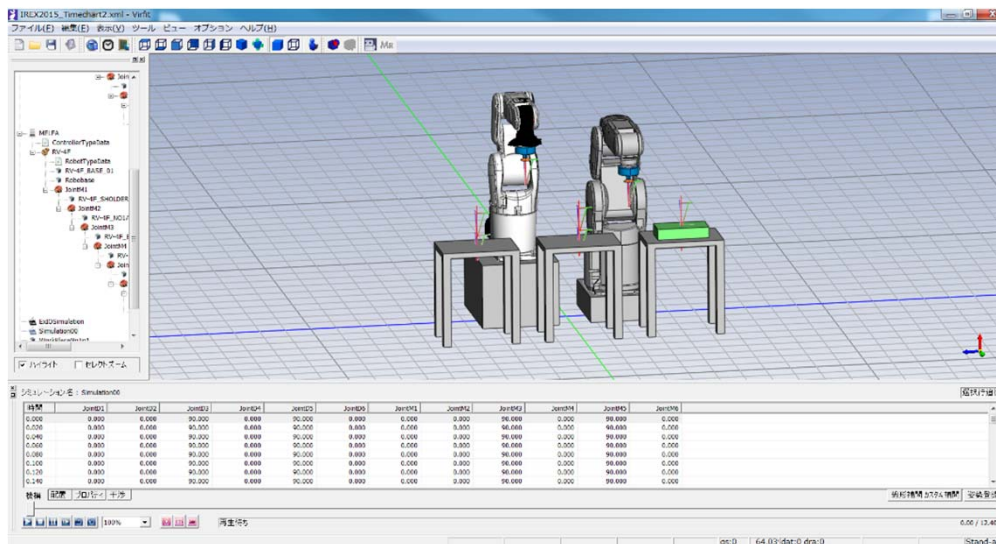


Virfit Ver1.10.0 主な機能追加

■ タイムチャート機能

アニメーション動作をタイムチャート形式で設備ごとに命令を定義し実行できる。



■ オプションPLCSim機能強化

CC-Link接続機能

実機PLC接続時の信号Read/Write処理を高速化。

最大接続点数は

Bitデバイス : 869点 WORDデバイス : 128点。

必須ソフト

MELSEC データリンクライブラリ

(Q80BD-J61BT11N (PC用ボード) に付属)

PLCとの通信処理時間短縮

既存オプションMCプロトコル (ETHERNET) の通信では
PLCに直接アクセス(Read/Write)で30msec程度かっ
ているが、6~7msec程度に改善が期待できる

PLCでコントローラを制御するラインが対象

EZSocketTrio機能

三菱電機社製VPLC/VRC接続時の時間制御による精度向上。
GX Works2 (VPLC) への接続が可能。

必須ソフト

GX Works2 (Ver.1.492N以降)

RT ToolBox2 標準版 (Ver.3.30G以降)

シミュレーション精度の向上

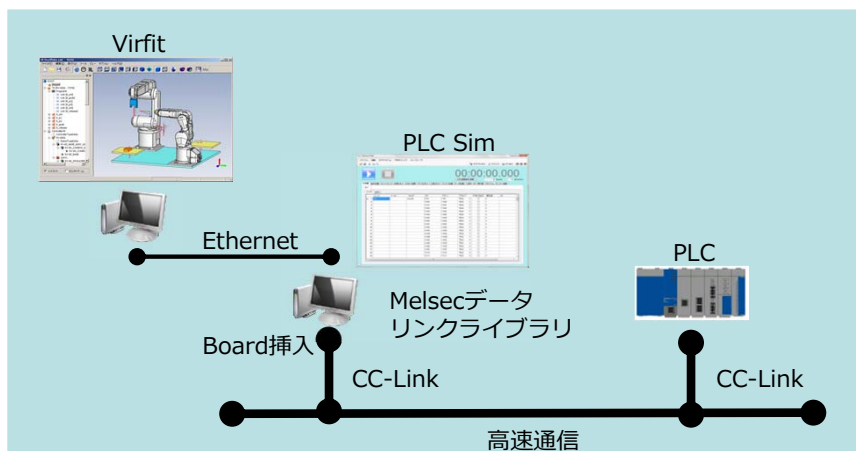
1msec単位での干渉チェックが可能

PLC間通信時間がほぼゼロとなる

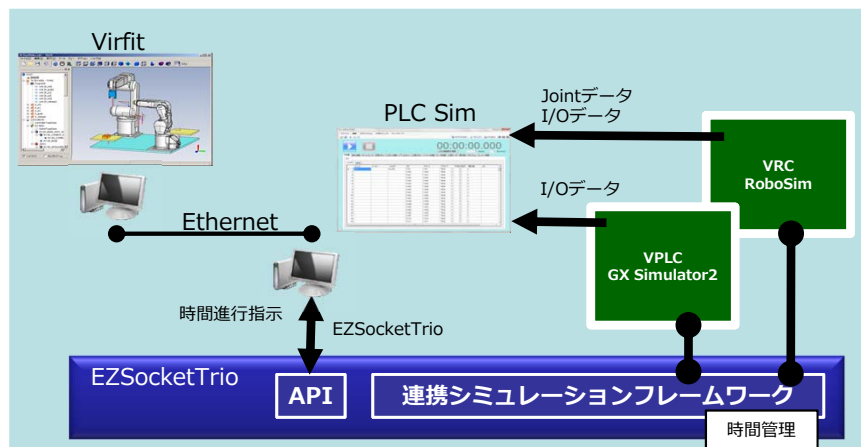
三菱PLCで三菱RCを制御するラインが対象

Virfit Ver1.10.0 主な機能追加

■ CC-Link接続機能システムイメージ



■ EZSocketTrio機能システムイメージ



■ その他の改善項目

バージョン情報管理強化

PLCSimでメニューに [ヘルプ] - [バージョン情報] を追加。

バージョンとHASPのオプションの確認が可能。

1台のPCで1バージョンのVirfitのみ使用可能。

各社VRC設定

VRC設定画面を表示させる際にライセンス情報やVRC実行環境をチェックする処理の不具合を修正。

プロジェクト保存パス

Virfit起動時にプロジェクト保存パスが見つからない場合、パス設定ダイアログを出現させるように修正。

全般

アイコン更新

その他

IO定義のfromPlcとtoPlcでどちらか一方のメーカーを編集するともう一方に同じ内容を反映するように変更。

メニューの [ファイル] に [ログファイルを開く]、[作業フォルダを開く] を追加。

メニューにアクセスキー (ニーモニック) を表示。操作盤は最前面に表示されるように変更。